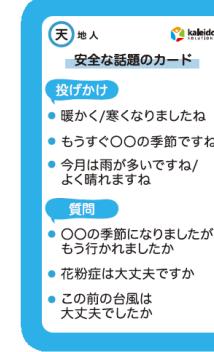
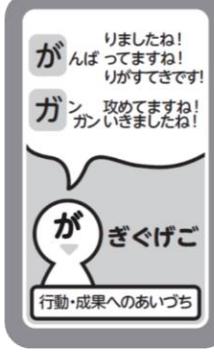


雑談力養成カード 雜技談

VSNの調査※によると20-40代の会社員(n=600)が不足すると感じるスキルの最上位が「雑談力(29.2%)」だそうです。雑技談は、雑談のきっかけを作るカードセットです。若年者は、話題に乏しく商談や日常のコミュニケーションで会話のきっかけがないことがあります。有用とされる「裏木戸に立てかけし衣食住」は多用される一方、想起できないことがありました。例えば、今の若者は「戸」から「道楽」を想起できません。また、プライバシーへの意識の高まりから「か（族）」や「住」の話は敬遠される傾向があるなど、質問のリスクについても学ぶことが求められます。こうした背景を踏まえ、以下の安全でいつでも話題にできる青のカード、相手が開示した場合に話題にすることが推奨される黄色のカード、及び触れるべきでない赤のカードを作成しました。

表面を見ながら考え、裏面を見て納得し、両面を使いながら雑談を反復訓練できます。

話題カード（表）	話題カード（裏）	あいづちカード
雑談で使う話題が書いてあります 複数の語句が想起されるものには 複数の吹き出しがあります	投げかける用例が書いてあります 質問もあれば、投げかけもあります	あいづちが書いてあります 「さしつせそ」と「がぎぐげご」の 2パターンのあいづちがあります
		
		

※ビジネスパーソンの意識調査 <http://www.vsn.co.jp/news/20140515.html>